大正十五年三月二十五日發行

# 婦人衛生雜誌

第三百八十號

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 婦人衛生雜誌

## 第三百八十號目次

### 講演


○鼻の病氣の話　醫學博士　平川武三郎述


### 叢談


○ストーブの上の金盥の値打　小寺秋白述

○受胎調節と和蘭　古瀬安俊述


### 育兒


○神なく故郷なき子供　高島平三郎述

○乳兒期の鉛中毒　大久保直穆述


### 家庭衛生


○藥湯○子供の洋服○布巾○應急痛み止め


### 雜報


○社會事業奬勵金下附○渡航者のトラホーム檢査○東京衛生會成る○學校看護婦講習會○東大醫學部夜間診療所○大阪衛生博覧會の計畫○大阪に女子醫學校


### 會報


○新入會者


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人衛生雜誌第三百八十號
（大正十五年三月二十日發行）

講演

# 鼻の病氣の話

醫學博士　平川武三郎　述

先日、庄司さんから、この會で何かお話をしろと云ふことでありましたので、その際、とり敢へず「鼻の病氣の話」を致しませうとお請合ひをしておきました。ところが、後から考へて見ますと、これはなか〱大きな問題であつて、大學などでは、尠くとも十數時間から何十時間もかゝつてやる代物である。それを如何に通俗的にと申しましたところで、僅か一時間そこいらでは實際に無理です。そこで私は、今日は、私共が日常最も多く取り扱ひますところの鼻の病氣、即ち鼻の病氣の中で一般に最も多いと思はれますもの二三に就てお話を致したいと存じます。私の考へでは、皆さんは醫者ではないのですから、醫者と同樣な智識を必要としないことは勿論でありまして、唯、皆さんが尠くとも鼻の病氣に就て沒常識な考へをお持ちにならないやうに希望するために今日のお話をするのだと御承知を願つておきます。

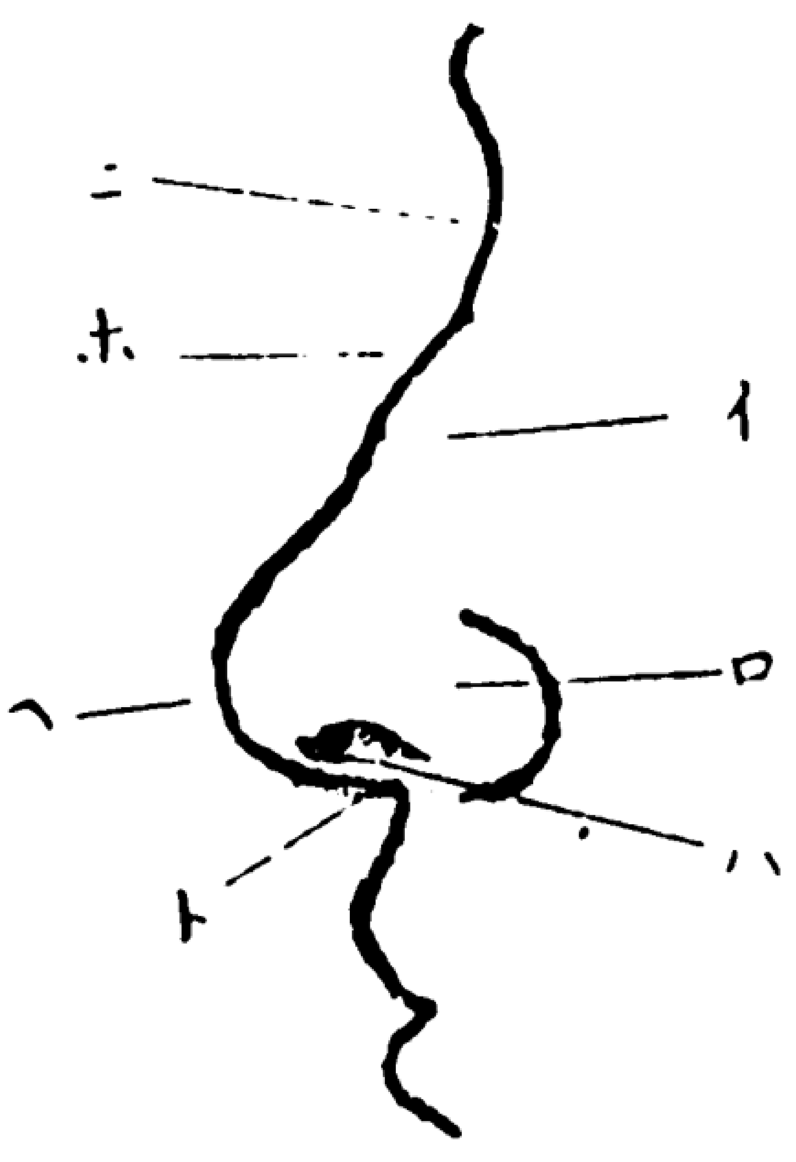
で、鼻の病氣に就てお話をする前に、是非とも、健康な鼻はどんなものであるかと云ふことを申し上げておく必要があると思ひます。よく、耳とか咽喉とかの大體の解剖は御承知になつてをる方でも、存外、鼻の內部がどうなつてゐるかと云ふことを些つとも御存じのない方がかなり多いやうに思はれますから、先づ第一に、鼻の解剖の大體をお話し致しまして、それから鼻の病氣のお話に移つて參ります。

## (一)鼻の解剖

鼻は通常、內鼻と外鼻とに分ちます。外鼻と申しますのは吾々が外から鼻と呼んでをる部分で、どなたも御承知の通り顏の中央に位してをります。中央に位してをります丈けに、この外鼻の形がその人の顏の美醜を左右するばかりでなく、鼻は眼や口などと異つて表情運動を營むことが出來ません、一生を通じて顏の中央に不動の姿勢をとつてをるのですから顏の全體の調子に對して鼻の形は絕對的に大であります。この意味に於て古代、印度では劓の刑と云ふものが行はれましたが、これはその罪人にとつては非常な苦痛であつたに相違ありません。人心の汚濁し惡化しておる現代に、この劓の刑を復活致しますならば、隨處にこの刑に遭つた外鼻のないものを見受けることが出來、又それと共に外面をのみ裝ふことに腐心してをる浮華輕佻の輩にはかなりの苦痛であらうと存じます。

それはさておき、序でに鼻の形に就て申し上げませう。事實、鼻の形は千種萬別でありますが、これを私共は大體四種類に區別致します。卽ち直鼻、凸鼻、低鼻及凹鼻の四種で、鼻は額から起つて一度低くなり、それから漸次に鼻の先き、卽ち鼻尖まで高くなつて參ります。その一度低くなつたところを

第一圖　外鼻




イ、鼻屋
ロ、鼻翼
ハ、前鼻孔
ニ、鼻根
ホ、鼻梁
ヘ、鼻尖
ト、鼻橋

鼻根又は鼻鞍と云ひ、それから鼻尖までを鼻梁又は鼻脊、その兩側を鼻屋、鼻尖の兩側に膨らんでをるところを鼻翼と申します。

そこで直鼻と云ふのは鼻鞍がなくて額から鼻尖まで一直線になつてをる鼻です。希臘鼻とも云ひます。それから凹鼻と云ふのは鼻背に一寸高いところ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

がある鼻でこれを一名羅馬鼻と申します。このやうな鼻の像に見られる鼻がそれであります。シーザー

第二圖

直鼻（希臘鼻）

第三圖

凸鼻（羅馬鼻）

――シーザーの像――

は吾々日本人にも時々はありますが、悲しいかな吾日本人の鼻は低鼻に屬するものです。即ち低鼻と云ふのはお互に御覧の通り、鼻全體が低くて鼻鞍を僅かに認め得る種類であります。なほ進んで凹鼻と稱へますのは鼻鞍が全くなくて鼻尖ばかりのものであります。黴毒の患者などに見られるものです。

第四圖

凹鼻

ブローカーと云ふ人が鼻の形に就て一つの方程式を作つてをります。それは鼻形率と云つて鼻幅を百倍したものを鼻長で割つて示します。これによりますと鼻が長いほど、そうして鼻の幅が狹いほど鼻形率は小で、實際に當て嵌めますと、この鼻形率の値が小さいほど人種は高等と云ふ結果になつてゐて、人種の差別撤廢と云ふことはこの鼻の形に限つては先

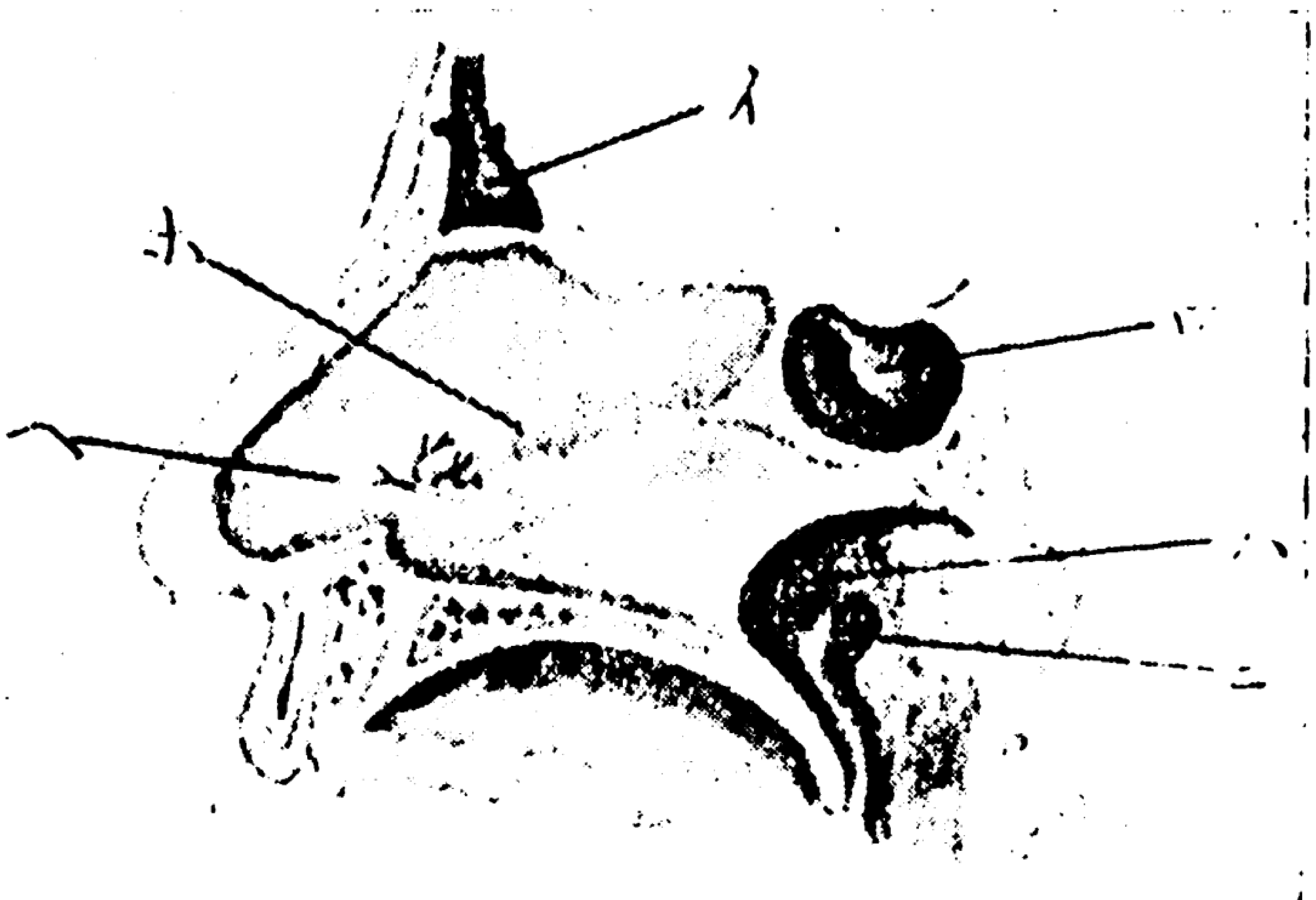
づ困難であると申さねばなりません。餘談が長くなりますが、も一つこの鼻の形は遺傳するかと申しますと、皆さんも多分已に想像してをられる如くどうも遺傳するやうであります。故に所謂優生學上の見地から致しましても、優良な鼻を有つてをるものとの結婚は漸次鼻の形の向上を計ることになると考へます。それから又鼻の形は先天的にばかりでなく後天的にも種んな原因によつて變つて參ります。例へば鼻の中に種んな病氣、就中、肥厚性鼻炎であるとか、鼻茸であるとか、そんな病氣があると、鼻屋が漸次に横に張つて鼻の恰好が惡くなります。又我邦に於きましては赤ん坊に乳を哺ましてをる時をよく注意して見ますと、赤ん坊の鼻を母親の胸に壓しつけてをりますが、あれなども鼻の形に影響するところは尠くないと存じます。

外鼻はこの位に致しまして、これから鼻の中、卽ち內鼻に這入つて參りませう。

先づ第一に鼻の中に這入りますためには是非とも鼻の孔を潜らねばならない。この孔を前鼻孔と申します。この孔から鼻の中を進みまして鼻の奥の咽頭腔との境界に至るまでは左右それ〴〵に一つの洞穴

第五圖

左側鼻腔の內側壁を示す




イ、前額竇
ロ、蝴蝶竇
ハ、右側下甲介後端
ニ、歐氏管咽頭入口部
ホ、鼻中隔
ヘ、キーゼルバッヘ氏部

であつてこれを鼻腔と呼びます。この鼻腔の周圍をよく見廻しますと、今假りに向つて右側の鼻腔に這入つたと致しますと、左の方は切り立つたやうな一

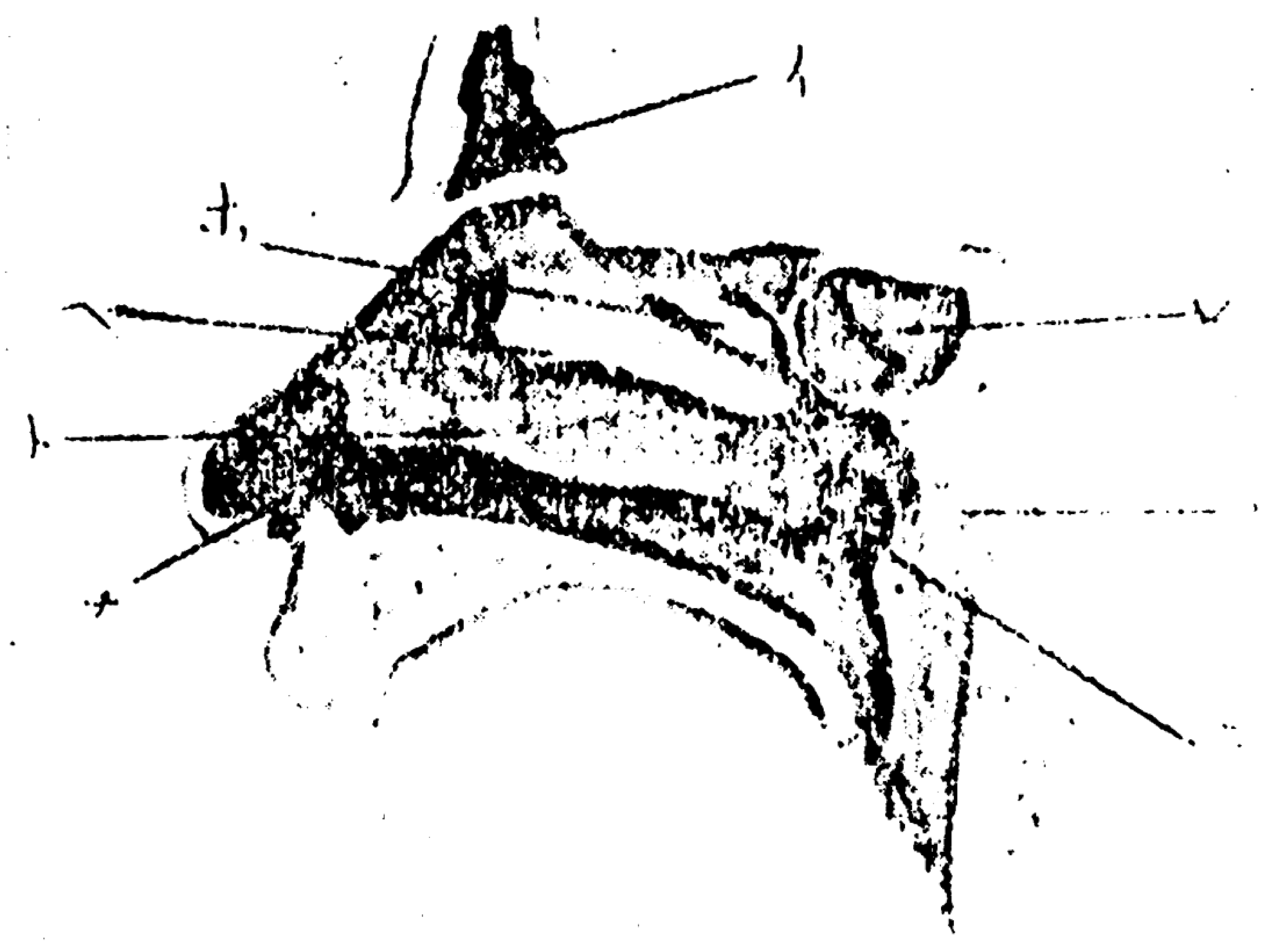
面の壁ですが、天井や右方の壁には多數の孔が開いてをります。これ等の孔を傳はつて參りますと、その何れも先きの方は大きな洞穴に連絡してをります。これ等の洞穴を總稱して副鼻腔と稱へます。

元來、鼻腔は外部から見ましても左右の鼻孔が鼻橋によつて區切られてゐるやうに、この鼻橋が後方に伸びて左右の鼻腔を分つてをります。これが所謂「鼻の障子」であつて私共はこれを鼻中隔と名づけます。この鼻中隔は鼻腔の内部から見ると、前に申しましたやうに切り立つたやうな一面の壁に見える至極簡單なる一枚の衝立であります。この鼻中隔には何等特別の裝置とてはありませんが、唯その上の方に嗅神經の一部が分布されてをるのと、その前下方、丁度指先きを前鼻孔から入れました場合に、その指先きが觸はるところにキーゼルバッハ氏部と云つて小さな血管が粘膜の表面に密集してをるところがある、この二つが注意す可き場所です。殊に後のキーゼルバッハ氏部と呼ぶところは最も屢く、鼻出血の原因となるところであります。

以上の鼻中隔の他には鼻腔内に於て重要なるものとしては甲介と云ふ構造があります。この甲介と云

第六圖

右側鼻腔の外側壁を示す




イ、前頭竇
ロ、蝴蝶竇
ハ、咽頭扁桃腺（アデノイド）
ニ、歐氏管咽頭入口部
ホ、上甲介
ヘ、中甲介
ト、下甲介
チ、前鼻孔

ふのは鼻腔の外側壁にとり付けてあるところの棚でありまして、その基礎は骨よりなり、その上に粘膜

が被さつてをります。この棚が上中下の三段に上から下へ前後に長く竝んでゐるのであつて、丁度汽車の輕便寢臺と同樣の恰好であります。それを上から順に上甲介、中甲介及下甲介と呼びます。下甲介は「ゲコウカイ」と呼ぶ可きだと思ひますが、從來の慣習上「カコウカイ」と申しております。就中この下甲介が一番大きな丈けそれ丈けその役目も亦最も重要ですが、さてこれ等の三つの棚によつて鼻腔の外側の半分はそれ〴〵の間に結局四つの間隙が出來る譯であつて、その最上部の間隙を篩骨蜘蛛窩、その次ぎの上甲介と中甲介との間の間隙を上鼻道、中甲介と下甲介との間の間隙を中鼻道、最後に下甲介と鼻底との間の間隙を下鼻道と申します。そうしてこれ等の殘餘の鼻中隔に接した部分の通路を共通鼻道と呼ぶのでありますが、この共通鼻道を又二つに分けて中甲介以上の部分を嗅神隙、それ以下の部分を呼吸隙と云ひます。嗅神隙はその周圍に嗅神經の末梢が分布してをりますから、物の臭ひを感ずる時にはどうしてもその臭ひを含んでをるところの空氣がここを通過することを必要とするのであつて、もし種んな病氣、例へば鼻茸があるとか又は鼻中隔が歪んでゐるとか、その他嗅神隙の周圍の粘膜が腫脹してゐたりするために、嗅神隙の間隙が全然塞がつてをるやうな場合には決して臭ひを感ずることは出來ませんで、こんな場合の嗅覺脱失は眞性の嗅神經そのものゝ病氣ではないのですから、そのやうな種んな障碍を取り去りさへすれば必ず臭ひを感ずることが出來るやうになります。そうして一方の呼吸隙の方は普通呼吸をする場合にその吸氣なり呼氣なりの大部分が通過するところであります。故に何か物の香りとか臭ひなどを強ひて嗅がうとする場合に、殊更に呼吸を吸ひ込むのは卽ち吸ひ込んだ空氣が呼吸隙ばかりでなく嗅神隙の方にも流れ込んで、そこにある嗅神經の末梢に觸れることを願ふ自然の働きなのであつて、この點に於きましては人間も犬猫と敢て選まないと云つてよい譯であります。

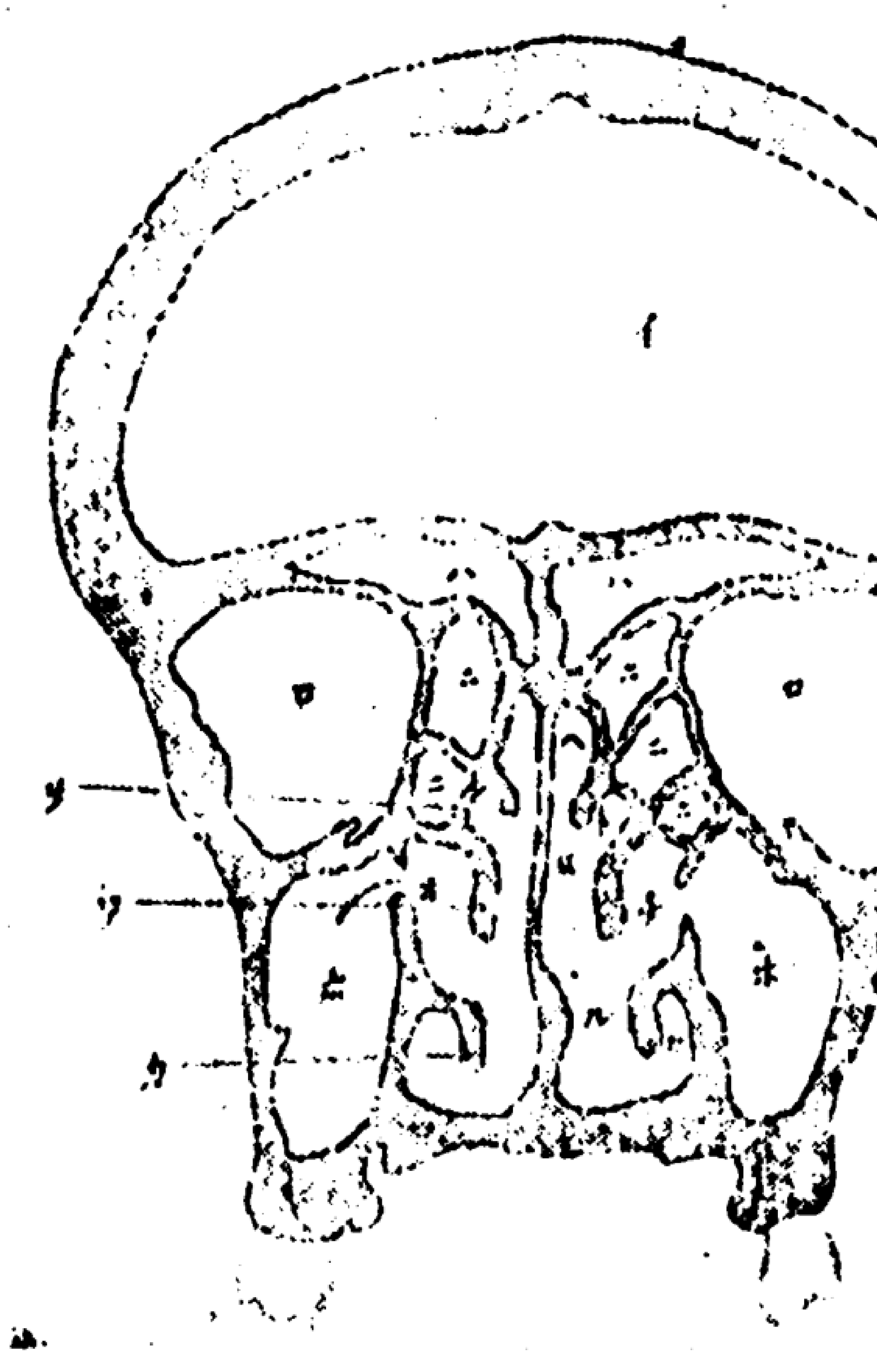
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

以上は所謂固有鼻腔のお話でありますが、次ぎに副鼻腔の方に這入つて參りますと、これは前にも申し上げた如く、鼻腔の周圍にあつて、孔又は管によつて鼻腔と交通してをるところの空洞の總稱であります。圖に就て御覽の如くこの副鼻腔には四種類あります。この外に鼻涙管と云つて眼の涙が鼻に出て來るところの通路があつて、その管の端が下鼻道に開いてをります。かの歔欷流涕する時に鼻水が澤山に流れ出ますのは即ち涙がこの鼻涙管を傳はつて鼻に溢れ出すための現象であります。この鼻涙管も亦廣い意味に於て副鼻腔と申して宜しいと思ひます。

そこで四種類の副鼻腔は何と何とであるかと申しますと、即ち上顎竇、前額竇、蝴蝶竇及篩骨蜂窩であります。この上顎竇と云ふのは上顎骨の中にある空洞でありまして、顔の表面からは鼻の横で眼の下に相當した部分にあります。その空洞の大きさは勿論個人的の差がありますが、大約煎茶々碗位の内容があります。空洞の内面は粘膜で被はれてをり、空

第七圖

頭蓋斷面圖



イ、頭蓋腔　ロ、眼窩
ハ、前額竇　ニ、篩骨蜂窩
ホ、上顎竇　ヘ、篩骨蝴蝶窩
ト、上鼻道　チ、中鼻道
リ、下鼻道　ヌ、嗅神隙
ル、呼吸隙　ヲ、上甲介
ワ、中甲介　カ、下甲介
矢は上顎竇より膿が鼻腔内に流出する通路を示す

洞内には健康時には空氣の他に何等の内容物をも有つてゐない。この空洞が鼻腔とは一つ又は二つの孔によつて連絡してをります。

前額竇は又同名の前額骨の中にある空洞であつて、一枚の骨を境界として左右に相對的にありま

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

す。これも人によつて廣さの相違はありますが、その最も大きな場合には顔の表面から見て眉毛全體の擴がりほどあります。前の上顎竇よりは狹いのですが、その位置が額にあつて、その後上方には壁一重で腦と接してをりますから、この前額竇の病氣の時は症狀も重く、又その危險の度も大であります。

蝴蝶竇も亦これと同樣の意味に於てその病氣の時には決して忽せにしてはなりません。云ふのは、この蝴蝶竇は外部からその位置を申し上げることは困難ですが、鼻腔をずつと奥に行き當つたところに矢張り左右に對稱的にあるところの空洞であつて、殊にこの竇の外上方には腦から眼に行くところの視神經が通つてをり、そうして又一方には後方の壁一枚で腦と接してをるのですから中々に油斷はならないのであります。

篩骨蜂窩も亦左右對稱的にあります。これは上顎竇の内上方にある小さな空洞の集團であつて、丁度蜂の巣のやうであるから蜂窩と云ふ字が用ゐてあるのです。顔の外面から云ひますと、その位置は兩眼の間に相當してありますが、事實その位置の關係上眼と深い因緣を有つてをります。

大體に於きまして鼻は外方から觀たところでは顔の中央にある一つの隆起に過ぎないのですが、その内部に立ち入つて仔細に觀察致しますと、以上の如く奥座敷がいくつもあつて、そのいくつもの座敷は何れも、天井と云はず、床と云はず四方の壁一面が總て一樣に粘膜を以て張られてをり、お互が連絡してをるのですから、從つてその粘膜の何處かの一部分の病氣は容易に四方に擴がり得る譯であります。故に鼻の極めて一小部分の病氣に際しましても常に鼻全體の休戚に思を致す可きであり、なほ進んでは鼻と他の眼とか咽喉とか耳とか或は又腦などの貴要な器官との關係を顧慮して早くから手落ちのないやうに十分に用心することが肝要であります。これから愈々本論に這入つて鼻の病氣に就てお話を致しませう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## (二)鼻の病氣

### 一、鞍鼻の話

外鼻が人並外れた恰好をしてをれば、それは一種の畸形であります。鼻の畸形では鼻孔閉鎖症と云つて鼻の孔がない場合があります。又場合によつては後鼻孔閉鎖症と云つて鼻の奥の孔が塞がつてをる場合がありますが、しかしこんな場合は極めて稀であつて、その他の鼻の畸形では普通に最も多く見られるのは鞍鼻と云ふ一種の鼻形であります。これは前に鼻形のところでお話し致しました凹鼻に相當致します。丁度馬の鞍のやうに鼻根又は鼻梁が低く、認め得るか得ぬかに凹んでゐる鼻です。この鞍鼻が問題となるのは、これが顔の美容に關係するところが頗る大であるからで、従つてもしこの鞍鼻が私共専門家の許に持ち込まれたとすれば、その時はその整形を目的とされた場合です。然らばこの鞍鼻は果して整形され得るかどうかと申ますと、それはある程度まででは可能であります。本日は鼻の中の病氣を主としてお話し致さうと存じてをりましたので、この問題は一寸横路なのですが、大體のお話を申上げます。この鞍鼻を如何にして治療するかと申しますと、それにはいくつも方法はありますが先づ大體三つの方法があります。即ちその第一の方法はその低い部分の皮膚の下に「パラフヰン」などを入れて隆くするか、第二には身體の他の部分の組織をそこへ持つて來て補塡するか、或は又第三には義眼などのやうに所謂義鼻をその部分に固定するかであります。後の二つの方法は鼻に大きな缺損がある時に應用す可きもので、額の肉と皮膚を持つて來たり、又は腕の皮膚と肉を持つて來て鼻を造ります。又義鼻であれば例へば蠟細工で鼻を造へて、それを種んな方法で例へば柄をつけたり又は眼鏡などの手段によつて固定するのですが、しかしこの方法は、もし酒を飲んだ時などには顔全體が赤くなるのにその義鼻のところ丈けは赤くならないと云ふやうな滑稽を生じます。で只今のところでは私は鞍鼻に對しては「パラフヰン」注射

が最も安全確實であると思つてをります。「パラフヰン」による隆鼻術では一旦は鼻の形が良くなつても、それが永久的にはどうであらうかと云ふことと、注射の結果は果して滿足す可きものが出來るかと云ふことでありますが、これ等は總て杞憂であつて、一つは「パラフヰン」そのものゝ良否と今一つは技術に關することでありますから、兎に角信頼す可き醫師を選むことが第一の要件であらうかと考へます。

次ぎに愈々鼻の中の病氣に就て先づ鼻の病氣の中で最も多いところの蓄膿症から始めませう。

## 二、蓄膿症の話

蓄膿症と云ふ名前は餘り感心しないのでありますが、中耳炎とか扁桃腺炎などゝ共に一般に蓄膿症として知られてをりますから、こゝでも蓄膿症で通して參ります。これはどんな病氣かと申しますと、中には已によく御承知の方があるだらうと存じますが、一口に申しますと、前に解剖のところで申しました鼻の副鼻腔に膿が溜る病氣であります。その副鼻腔の中でも上顎竇に溜る場合が最も多いのですから世間では蓄膿症とさへ云へば上顎竇に限るかのやうに考へてをられる方が尠くないでせうが、それは大なる間違ひであつて、そんな場合は上顎竇の蓄膿症、もし膿が前額竇に溜れば前額竇蓄膿症であり、その他蝴蝶竇にも篩骨蜂窠にも膿が溜る場合があるのです。今は主として上顎竇の蓄膿症に就て述べます。

先づ何故に膿が上顎竇に溜るやうになるかと申しますと、それには大約二つの原因があります。即ち第一には鼻の中の病氣、就中急性鼻炎と、第二には齲齒が原因になる場合があります。急性鼻炎は多く感冒から參りますから、蓄膿症の原因は上顎竇では感冒と齲齒にあると申して宜しい。その他には急性傳染病殊に「インフルエンザ」の時に罹り易いものです。感冒によつて鼻の粘膜が侵されますと、上顎竇の粘膜は前に申したやうに、それと地續きですから勿

論評なく侵されます。齲歯が原因になると申しますのは第七圖で御覧になる如く上顎の歯根が嵌まつてをる場所は丁度上顎竇の底に當りますから齲歯から歯の根が侵され、更に進んでその周圍の骨が侵されるやうになれば、そこから惡い黴菌が容易に上顎竇内に侵入して猛威を揮ふやうになります。「インフルエンザ」の時には鼻汁が平生よりも多く出て來て、特にその鼻汁が血の色までには行かないが、飴のやうな茶褐色であり、その上、鼻根のあたりが少し痛むやうな場合には已に上顎竇が炎症を起してゐるのであつて、こんな急性の場合をそのまゝに放つておくと漸次に慢性の蓄膿症になるのであります。

勿論蓄膿症は竇の粘膜丈けの病氣であつて、同時に骨が侵されると云ふやうな場合は極めて稀です。もし骨が侵されるやうな時であれば黴毒とか或は又惡性の腫瘍などに就て考へねばなりません。膿は一般の膿と同様に黄緑色ですが、この膿が竇の中に溜つてゐて、いつまでもこれに向つて何等の手當をしない、即ち洗ひ出すと云ふやうなことをせずにゐると、膿はその竇内で腐敗して非常な臭氣を發して來るのみならず、その腐敗したどろ〲の膿汁からは種んな分解産物が出來て、それがそこの粘膜に有害に働くやうになります。つまり自分を産んで呉れたところの粘膜に對して却つて有害に働くので、所謂獅子身中の蟲となる譯であります。そうしてこの際には又「ガス」をも發生致しますが、かうして出來た種々の有害毒物はその局所のみに止まらないで、更にこれ等の一部分が粘膜に吸收されて全身に對し惡い影響を與へるやうになります。即ちこのために腦が侵され、從つて記憶が惡くなり、絶えず頭痛が致します。この頭痛や記憶力の減退は曾て蓄膿症を患はれた方は定めし經驗されたことでせう。

然らば素人の方はどれ丈けの症狀があれば蓄膿症と考へられて宜いかと申しますと、それは何よりも膿が澤山に出ると云ふこと丈けで十分なのであります。圖にありますやうに上顎竇に膿が溜ります

と、その膿は屹度上顎竇の自然の口から流れ出すのでありまして、しかも病氣が治らない以上は粘膜からの膿の產出は止まないのですから、從つて膿の出る分量は一日中にはかなりの分量に達します。蓄膿症のある人は一日に尠くとも十遍以上鼻を擤まずにゐられません。尤も人によりましては、膿が前鼻孔の方に出ないで咽頭の方に流れると云ふ人もあります。これは下甲介の傾斜の度によるのです。或は頭の位置によると云つた方が良いかとも思ひますが、始中終頭を下げて仕事をしてゐる人、例へばお裁縫をしたり、刺繡をしたりと云ふやうな人では、その仕事の間膿が自然前方に流れて參りますが、このやうな人も夜中寢てゐる間は膿が咽頭の方に流れますので、朝はかなりの膿が口の方に出て參ります。もしさうでないやうな場合には知らず識らず膿を夜中に飲み込みますから、そのために胃腸をも惡く致します。

かやうに致しまして膿は始中終出てをるのですから竇の中にはいつも新しい膿ばかりかと申しますと、實はさうは限りません。膿の新舊によつて比重の差がありますので竇にはいつも比較的古い膿が殘り、膿が古くなればなるほど臭氣が一層强くなります。

蓄膿症はさし當り生命に危險な病氣ではありませんが、自覺的に前に申したやうに頭痛がし、記憶力が減り、物事に倦き易くなるために總ての仕事の能率が上りません。もし蓄膿症はあるけれども今現にこれ丈けの仕事をしてをるから構はぬではないかと云ふ人があれば、それは大きな誤まりであつて蓄膿症がなければ、その人はまだ〳〵より大なる仕事に堪へられるでせう。又これを客觀致しますならば、あの人はいつも鼻を擤んでゐると云ふこと丈けでも人に惡い印象を刻み付けますが、その上に嫌な臭が致しますから、その人は社交的に決して得意ではゐられません。殊にこれから大いに爲すあらんとする人人にとつては、この病氣があると云ふことは、その人の前途に非常な障碍となるのであります。

然らばこの蓄膿症は如何にすれば良いかと申しますと、姑息的には膿を洗ひ出し、又根本的には手術を致すのであります。私は常に一週間乃至十日位洗ひ續けて見まして、その上で膿の性質が良くならないとか又は膿の出て來る分量が減らないやうな時には手術に移ります。洗つた丈けで治る例もあります。先日もある丸の内の會社員で根氣よく一ケ月程殆んど毎日洗ひましたところが遂に治つたと云ふ例があります。

手術の方式などに就ては述べませんが、蓄膿症の手術をしても治らないと云ふことを屢々聞くやうでありますから、これに就て一言私の考を述べておきたいと存じます。

蓄膿症は前にも申しました通り非常に多い病氣ですから、耳鼻科醫がこれを手術する場合は又非常に多い。そうしてどちらかと申しますと物事は兎角否定的の事柄の方がよく流布されますもので、例へば「惡事千里を走る」と云ふやうな譯ですから、治つた場合は餘り云はれずに、治らなかつたか、又は治りの惡いやうな場合は盛んに云ひ傳へられるのであります。又一面には治つた人はもはや醫者の許に參りませんが、治りの惡い人はいつ迄も醫者を代へ代へして通つてをると云ふ次第です。この間も私が大正五年の事ですから、ざつと九年前に蓄膿症の手術をした人が偶然他の用事で訪ねて見えましたので、念のために診察致しましたところ、すつかり治つてをりましたが、かう云ふ人は却つて九年間を默つてをるやうな譯であります。

膿の製造所であるところの粘膜を攻擊して破壞するのですから、理屈の上からはどうしても治らなければならないし、又實際上にも手術によれば決して治らないものなのではありません。唯膿がこの際上顎竇ばかりから出るものと考へてはならないのであります。上顎竇の蓄膿症を手術した後に於て依然膿が出て來る場合には他の副鼻腔に、この場合におきましては最も多く合併されるのは篩骨蜂窠の蓄膿症

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ですが、その篩骨蜂窠にも蓄膿はないか、更に進んではその他の前額竇なり蝴蝶竇なり、それ等の部分にも蓄膿がないか、それを確める必要があります。なほ一つ申し添へておきたいことは近來內服藥によつて蓄膿症が治るかのやうに盛んに新聞紙上に某々の賣藥を廣告してありますが、あれは一種の緩下劑であつて、それによつて通利が良くなるために頭の具合が少し輕くなる位のものであります。もし蓄膿症に對して絕對に有效な藥であるならば他の膿の溜る種んな病氣に對しても有效でなければならないのです。このやうな事柄に就ても皆さんの頭の中に醫學上の常識がありさへすれば直ぐに看破る事が出來、從つて決して惑はされる事はないのであります。

蓄膿症の話はこの位で止めて、次ぎには、

## 三、鼻中隔彎曲症の話

を致しませう。

鼻中隔彎曲症と云ふのは鼻の障子であるところの鼻中隔が右か左か何れかに曲つてをる病氣です。全體、鼻中隔は鼻の眞中に眞直にあるのが當然と思はれますが、實際に於てはそれが眞中に眞直にあることは極めて稀で、誰のでも多少は右なり左なりに歪んでをります。然らば誰も皆鼻中隔彎曲症を有つてをるのかと申しますと、嚴密に云へば、さう申して差支へがないかも知れませんが、私共はその曲りやうが甚しくて、その爲めに種んな不快な症狀を起すやうな場合を鼻中隔彎曲症と呼ぶのであります。

この鼻中隔彎曲症がありますと第一にそれが顏に現はれます。即ち外鼻の形に變化が起つて參ります。故にこれを逆に鼻の形のみによつて私共はこの鼻中隔彎曲症の有ることを知る事が出來ます。こゝでその種明しを致しますと、外鼻が歪んでをるものゝ鼻中隔は必ず歪んでをるものであつて、しかもこの場合に外鼻と鼻中隔とはその彎曲の方向が正反對である、と云ふのが通則なのであります。即ち

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第八圖

鼻中隔彎曲症を有する患者（この患者の鼻尖は向つて右方に偏す故に鼻中隔は向つて左方に彎曲す）

鼻の尖きが左に偏つてをる人の鼻中隔は右の方に彎曲してをり、鼻の尖きが右の方に偏してをる人の鼻中隔は左の方に歪んでをるのであります。これは皆さんがお歸りになつてから鏡に自分の鼻を映して御覽になるならば、中には意外にも自分の鼻中隔が甚しく彎曲してをることを發見して驚かれる方があるでせう。

さて鼻中隔は何故彎曲するかと申しますと、第一には先天性に已に曲つてをる人もありますが、その他怪我をしてそのために曲る場合があり、又は鼻腔のどちらか一方に鼻茸であるとか或は種々なる腫瘍が出來、それが漸次大きくなるに伴れて鼻中隔を他方に壓すために歪んで來る場合があります。或は又肥厚性鼻炎によつて起る場合もあります。

この病氣がありますと、鼻中隔が曲つてをる側の鼻腔が狹くなり、甚しい時には絶えず塞がつてゐて、その爲めに全然鼻呼吸が出來なくなるので、その結果嗅覺が鈍くなり、又自然、口で呼吸をするために感冒に罹り易く、咽喉や氣管をも痛めて參ります。それから又聲が鼻にかゝつて私共の所謂壅塞性鼻音を發します。その他鼻中隔彎曲症があるために強度なる神經衰弱症に罹り又はそれが喘息或は癲癇の原因となる場合があります。

かやうにこの病氣は單に鼻の障子が曲つてをると云ふ丈けのものですが、その影響するところは頗る多般でありまして、殊に婦人の方々では、その美容の上にも尠からぬ關係を有つてをるのですから、決してこの病氣を輕々に看過してはなりません。

この鼻中隔彎曲症は手術によつて治すのであります。即ちその手術によつて鼻中隔の基礎をなして

をるところの軟骨及骨の彎曲じてをる部分丈けを部分的に除き去るのであつて、この整形手術の結果はその效果が適確である丈け、それ丈け常に感謝されるのであります。

## 四、肥厚性鼻炎

肥厚性鼻炎は蓄膿症及鼻中隔彎曲症に亞いで非常に多い病氣であります。この病氣は前に解剖のところでお話致しました甲介が腫脹するところの病氣であつて、その甲介の中でも下甲介が甚く腫脹する場合が最も多いのです。故に肥厚性鼻炎と云へば下甲介の粘膜が腫脹してをる場合に限るかの觀があるのであります。その腫れ樣に二種類ありまして、粘膜の中の血管の層が腫れる場合と、今一つは粘膜の表面の層が腫れて厚くなる場合と、その各々の場合に應じて症狀の上にも多少の相違はありますが、その何れに致しましても第一の症狀は鼻が塞ることであります。血管の層が腫れる場合の肥厚性鼻炎は血管神經性の肥厚性鼻炎と名づけますが、この種類のものは殊に婦人の方に多い。それは婦人の方には月經と云ふ特種の生理的現象があるからで、元來鼻粘膜と女性との間には實に密接なる連鎖があります。その一例は月經不順などがありますとよく鼻出血がありますし又婦人の月經時には鼻の粘膜の一定の部位に充血が見られます。そんな譯ですから婦人の方では殊に血管神經性の肥厚性鼻炎を合併する場合が尠くないのであります。

この肥厚性鼻炎は甲介の腫れてをる部分を適度に切除して治します。殊更適度にと申しましたのは、餘り切り過ぎると、その結果は「過ぎたるは猶ほ及ばざる如し」で、所謂削痩性鼻炎と云ふ病氣を起し、鼻の粘膜が一般に痩せ衰へて非常に不愉快なる症狀を呈して參ります。さりとて又切り足らぬ時には更に手術の效果が擧がりません。故にこの點に關しましては他の一般の手術に就ても同樣ではありますが、特に必ず信用ある醫師に就て手術を乞はねばなりません。腫れてをる部分を電氣で燒いたり、又は

ある種類の藥液をその腫れてをる部分に注射するなどの方法も、ある一部では行はれてをりますが、私は多年の經驗上切除することに致してをります。

なほ肥厚性鼻炎の患者の中には自宅療法として自分で「コカイン」液を鼻の粘膜に塗つてをる人がかなり多いやうですが、これはその效果はほんの一時的であつて、しかも習慣性となり、「コカイン」液がなくては一日も安如たることが出來ず、所謂「コカイン」中毒を起して、その弊害は後來に於て實に恐る可きものがありますから、このやうな人は一日も早く手術によつて永久の治癒を計らなければならないのであります。

最後に鼻茸に就てお話し致します。

## 五、鼻茸

鼻茸と云ふものは一種の鼻の腫瘍でありますが、癌腫や肉腫などゝ異つて性質が良いのです。故にこの鼻茸のために生命を失くすると云ふことはありません。けれども時にこの良性の鼻茸が惡性の腫瘍に變質したと云ふやうな報告があり、私も現にそれに似た例を一例經驗してをります。でありますから鼻茸だからと云つて決して無關心でゐてはなりません。況んや鼻茸があると種んな不快な症狀を伴ひます。即ちその大きさにもよりますが、屹度その鼻茸のある側の鼻腔が塞りますから、もし兩側の鼻腔に鼻茸があれば鼻は全然通らなくなり、その結果は患者が常に口を開けて呼吸を致しますから、鼻中隔彎曲症の時と同樣に聲が鼻にかゝるのみならず、又嗅覺が失くなり、なほ歐氏管と云つて鼻から耳に通じてをりますところの管の入口が塞がるために、それが中耳に影響して漸次聽力が惡くなつて參ります。

鼻茸は唯一つだけ出來る時もありますが、又いくつも出來る場合がありまして、そんな場合には勿論のこと、唯一つの時でもそれが非常に大きくなつて參りますと、鼻孔や鼻翼が強く外方に壓されて外鼻の形が醜くなり、寫眞で御覽のやうに所謂瓢形鼻と

第九十二圖　鼻茸のために變形したる鼻

（所謂瓢形鼻）

云ふ特殊な鼻の形を呈して來ます。こんな高度なものでなくとも鼻茸のある患者は大概私共專門家がその患者に直面すれば唯外面から鼻の恰好を見た丈けで容易に診斷することが出來る位に鼻の形が崩れて參ります。それ故に顏面の美容と特に關係の深い婦人方はよくこの點に注意されて、もし鼻が塞るやうであれば早く專門家に就て診斷を受け、萬一それが鼻茸であれば猶豫なくそれを去り、なほ鼻茸の出來る原因が明かである場合には進んでその原因たる病根を絶たなければなりません。

大體鼻茸は鼻の中でさへあれば何處にでも出來るものであります。即ち中甲介、下甲介、それから各鼻道、又場合によつては鼻中隔にも出來ますが、就中、中鼻道に出來る場合が最も多いのです。この事は實は理由のある事でありまして、丁度谷間の絶えざる流れに沿うた岩石には苔を生じ易いのと同樣に、膿が絶えず流れてゐる場所には鼻茸を最もよく生ずるのです。しかも中鼻道には上顎竇などの副鼻腔から鼻腔への交通孔が開いてをりますから、もし上顎竇、前額竇その他、篩骨蜂窩等に蓄膿症がありますと、そこから流れ出る膿が中鼻道の粘膜を刺戟して鼻茸を生じます。このやうな理由から致しまして鼻茸のある人の十中九人までは必ず副鼻腔の何れかに蓄膿症が合併してをります。又場合によつては以上と同樣の理由よりして鼻茸が副鼻腔から生じて來る場合があります。即ち例へば鼻茸が鼻腔内にありましても、その根が上顎竇の中にあると云ふやうな場合がかなりあるのであつて、このやうな場合に鼻腔内の鼻茸をとつたばかりでは根がまだ上顎竇の中に殘つてをりますから早晩鼻茸を再發して參りま

す。よく鼻茸は切つても切つても出來ると云はれてをるやうですが、それは只今述べましたやうに根が上顎竇などの副鼻腔の中にあるのを除かないで、その末葉をのみ取り去つたり、又はその原因であるところの蓄膿症を忽せにしてをるから起る當然の結果なのであります。

鼻茸は何等の苦痛なくして容易に取り除くことが出來ます。こゝでも一寸御注意申し上げておきたいことは、塗布薬によつて鼻茸が除かれると云ふ種類の賣藥は、これは唯對稱的に一時鼻の通りを良くすると云ふ丈けのものであつて、決して鼻茸の根本に觸れることは出來ないのであります。

以上述べましたことは前にも申しました如く、數ある鼻の病氣の内の極めて一小部分に過ぎません。が、最も普通に見られる鼻の病氣は以上に盡きてをると思ひます。その他の病氣に就ては又お話する機會があらうかと存じます。

唯終りに一言申し添へたいことは、それは近來新聞雜誌が何れも競うて通俗的の衛生記事を掲載することで、私もよく新聞記者や雜誌記者が參りまして、何か時節柄の話をしろと申しますので、話をする場合が屢ゝでありますが、この傾向は固より喜ぶ可きことで、衛生思想の普及と云ふ點に就ては何等異論はありません。これ等の記事によつてどの位、一般人のこの方面の智識が進んで來たか、それは物差しによつて計ることは出來ないにしても、私共が日常素人の方々から受ける質問の内容によつて大約を知ることが出來ます。中には隨分穿つた質問をされる方があつて時には面喰ふこともあります。けれどもこんな場合に於きましても、段々追窮して參りますと十分に眞實に理解されてをる方は殆んどないと云つて良い位であります。これは無論皆さんは醫者でないから無理はないと思ひますが、事實の上に於て手術しなければ治らない、殊に手術が早ければ早いほど治りが良いと云ふやうな場合に、何とかそれを手術せずに治さうとして彼方此方に醫者を代

へ、その間に病狀が進んで取り返しがつかぬやうになるとか、又は反對に誰が見ても手術の必要はないものを甘言に乘せられて不要の手術をして貰つたり、つまり慌てなければならない病氣の時に慌てず、慌てなくても良い病氣の時に慌てると云つたやうな方を見受けることがあるのです。これ等は總てその病氣に就ての正當な理解が足りないためで、言葉を換へて申しますと、つまり半知半解の結果であると思ひます。そこで、どうしても病氣に直面して正當な判斷を下さうとされるには、自分の頭の中に第一にしつかりとした根柢を築くことが必要であつて、あらゆる機會に努めて弘く深く醫學上の常識をお養ひになることをお勸め致します。昔から「生兵法は大怪我の基」と云ふ諺がありますが、私は皆さんが生な兵法でなく常々生きた兵法を心得られるやうに願ひます。さう致しますれば決して大怪我をされる御心配はないだらうと存じてをります。

（了）

## 叢談

### ストーブの上の金盥

小寺秋白述

近來我國に於ても、西洋室は勿論、日本室に於ても、冬季は兎角空氣が乾燥して心持ちがよくない、殊に呼吸器に故障のある場合には是非室內の空氣に充分の濕度を保たせなければならぬと云ふので、ストーブの上には必ず蒸氣皿を置き、火鉢の上には鐵瓶をたぎらして蓋をとつて置くと云ふ風になりましたが、實際これがどの位の效能があるものか餘りよくわかつて居りません。それで、これは私が自分

で研究したのではありませんが、昨年末に獨逸のドクトル ルードウイヒ、フライシェルと云ふ人が、實際暖室の空氣は、その乾燥に由て人間を煩はしめるか、又水蒸氣發生皿に依て、この乾燥した空氣を、うまく濕潤せしめることができるかと云ふ事に就て研究報告致して居りますから、その要點を御紹介して皆樣の御參考に供し度いと思ふのであります。

暖められた室内の空氣は、その乾燥の爲に人間に害を及ぼすかどうかと云ふ第一の問題に就ては、チュッセルドルフ衞生學研究所に於て行はれた多數の實驗があります。暖ためた室は攝氏十七度乃至十九度で、ちやうど心持の好い溫度でありました。この室内の空氣の濕度は三五乃至七〇%比濕の間を昇降しました（三五%比濕と云ふのは、その計つた時の氣溫に於て空氣が尚ほ六五%水蒸氣を取入れ得ると云ふ意味です）、これは室内で煮炊をする時は、これよりも濕度が高くなりますけれども、先づ普通住室内に生ずる程度の範圍であります。三五%の濕度では乾いて感じ、七〇%では濕めて感ずるものであります。そこで實驗の成績は、どうであつたかと申しますと、從來室内空氣の乾燥とか浸潤とか云ふ事の意味に就て考へたことも讀んだこともないと云ふ人々は、實驗室の濕度に就て何とも言ふことが出來ませんでした。濕度の意義を承知して居る他の人々は、矢張どうとも云へず或は多くは間違つたことを言ひ、稀に正當な判斷をした人もありましたが、併しその後の試驗では又矛盾したことを言ふて居るのであります。各人の判斷は、如何に外觀に依て影響さるゝものであるかと云ふことは、次の試驗法がこれを示して居ります。即ち先づ最初、ストーブの上に蒸發してゐる水の皿を置かずに、室内空氣に就て判斷させ、それから暫くたつて復び試驗を繰返すのです、併し今度は、被檢者が室内に入る直ぐ前に、盛に湯氣の立つてゐる皿をストーブの上に置いて、室内に入ると直ぐそれが目につく樣にするのです。勿論この實驗室内に於ける暫時間の蒸發は、ど

の位も濕度に影響するものではないのです。然るに今度は被檢者は、湯氣の立つてゐるのを見ると、もはや室內空氣が乾燥して居るとは言はないのです、その實際はどうであらうと頓著がない。

過度に暖められた室內では、空氣が乾燥してゐると云ふ訴を聞くことが特に屢〻ですが、これは不思議もないことで、大抵の人は、空氣が暖か過ぎると無造作に、これは乾燥してゐると云ふものです。尙ほ過度に暖められた、餘り清潔でないストーブの上には往々塵埃が溜つて、それが焦臭いにほひのするものです。凡て何によらず臭は、暖い室の內では、濕度の少い時に強く感ぜられるものですから、さう云ふ樣な臭氣があれば、濕度が少ない、即ち空氣は乾燥してゐると判斷され易いのであります。勿論過度に暖められた、幾分乾燥した室內に長時間居れば、健康な人でも、人によつては、眼が癢いとか咽喉がむづ〳〵するとか、多少粘膜の乾燥症狀の起ることは事實です。併し過度に暖めると云ふその事が既に宜しくないのです。喉頭加答兒及び一般に呼吸器病の時には、往々濕度の高いのが頗る快く感ぜられるものですが、之に反して健康の人々が、餘り暖め過ぎてゐない室內に於て空氣が乾燥して居ると云ふのは、全く想像で、そんな氣がするのに過ぎません。

前に申述べた事に疑を懷く人々でも、一體ストーブの上の蒸發裝置が、どの位まで室內の濕度を高めることが出來るかと云ふことをお讀みになつたならば、吾々の說を納得されることゝ思ひます。それはストーブでも中央暖室裝置でも全く同樣ですが、暖室裝置の上に在る蒸發皿の水の溫度は、大抵五十度乃至六十度に過ぎません。この位の溫度では、水の蒸發は頗る緩慢なものです。それは單に溫度の低い爲ばかりでなく、湯氣の量は、獨り蒸發皿の表面の大さに關するもので、水の深さには關係がないからであります。今茲に中位の大さの室を考へて見ませう。例へば長さ五メートル、幅四メートル、高さ

三・七五メートル、即ち容積は七五立方メートルの室、先づ我邦の十疊敷位の一室と致しまして、この室を暖める。溫度十八度、比較的氣濕四〇%として、水蒸氣をたてゝ、これを五五%にすることゝ致します。さうしますと、希望するだけ空氣の濕度を高めますのには、やかましく計算しますと、一六八・七五グラム、ざつと一合足らずの水をこの室内で蒸發させなければなりません。ところでこれだけの量の水蒸氣を一時間で立てやうと思へば、水の溫度を五十度にして、表面六一一・四平方メートルの金盥が要ります、即ち角にして示せば、長さが三〇センチ(一尺)、幅が二〇センチ(九寸六分)位の金盥が必要であります、水の溫度を六〇度とすれば、表面積三七七・四平方センチメートルの金盥を要するわけであります。然るに今一時間の後に一六八・七五グラムの水蒸氣を立てたと致しまして、その時の外氣溫及び濕度次第でやうやく四四乃至四七%位にしかなりません、更に一時間蒸發させたところで、どの位も濕度を增は致しません。蒸發皿の中に氣孔の多い、例へば厚紙の樣な物を入れますと、蒸發する水の表面を大きくすることは出來ますけれども、これとて目立つ程の效果はありません。どうしてその效果が少いかと申しますと、發生した水蒸氣の大部分は自然の通風によつて窓や戸の隙間から逃び出され、その外、壁やその他の水分を吸收し得べき室内に在る種々の物から吸收され、尙ほ冷たい窓硝子に結露することが少なくない。かう云ふ次第ですから、希望するだけの空氣濕度を得る爲には莫大な水量を一時間内に蒸發させなければならぬのです(況や四方吹通しの日本室に於ては思ひ半に過ぐる事です)。それでこの目的には電氣釜が適當です。一リットル(五合餘)入りの電氣釜なれば、二百二十ヴォルトで一時間に一リットルの水から約五五〇グラムの水蒸氣が出來ます。これで以てやうやく十疊間位の締切つた室内を四〇乃至五〇%の比濕に達せしめるに足るのです。

それで一立方メートル(三尺三寸角)の空氣に、これだけの濕度を保たせるのには、一時間に二・二五グラムの水ではない、六・五グラム即ち三倍だけの水を蒸發させなければならぬ割合です、それですから、稍々大きな室になれば、電氣釜でも無效と云ふことになります。一時間の後に蒸發が絶えるとすれば、その後二時間乃至三時間で室内空氣の得た濕度は再び全く失はれて了ひます。勿論蒸發を續けると、濕度は尙ほ少しづゝ昇ります、けれども忽ちもはや越すことの出來ない限度に達するのです。

右の實驗で見ますと、普通の大さの居室に所要の濕度を與へるに要する程の方外に大きな蒸發皿を置くわけにも參りませんから、ストーブの上に水を入れた洗面器などを置いた所で、何の效もないと云ふことは明かです。只五〇立方メートル以下の室で、その暖室裝置の上に非常に大きな蒸發皿を載せることが出來れば、こんな方法でも幾分か空氣の濕度を高めることが出來ると云ふ位のものです。併し幸にも暖めた室内の空氣の濕潤と云ふことは、健康な人間には必要のない事です。

## 受胎調節と和蘭

古瀨安俊述

社會醫學雜誌第四六三號に本問題に關する最も綜合的に觀察された極めて有益な古瀨學士の說が掲載されて居りますので、その結論とも見るべき主として和蘭に關する最後の一節を御紹介致します。私は、嚴密に醫學上の立場からして、身體に特別病氣のある者、遺傳病者、精神異常のある常習犯罪者等に對して、適當な方法を以てその子孫を斷たしめると云ふ事は、正當な宜しき事と考へるが、是等の醫學的考察を度外視し、又は脫線した新マルサス主義の如きは、百害あつて一利無きものと思惟するのである、彼の米國の受胎調節宣傳家たるマーガレット・サンガー女史の行動の如に至ては實に呪ふべきものと信ずるのである、それが御苦勞にも此の我が日本に來

て迄も大びらで宣傳し、それを又渇仰する徒輩もあると云ふ始末であるから、是非眞面目に講究して、是等の邪說に惑はされぬ樣にしなければならぬと思ふ。無政府黨とか虛無黨など云ふ狂犬の如き者共は國家を滅亡せしめ得るかも知れぬが、民族を絶し、人種を滅するには至らない、併しこの受胎調節なる似是非說は民族を亡滅に導く所の邪論毒說であるから、我等は敢然として之を擊退しなければならぬのである。（編者）

新マルサス主義を說く者は必ず和蘭を例にひくが、其等論者の說く和蘭と實際の和蘭とは異つて居る、論者は和蘭では一八八八年に受胎調節相談所が開かれ、一八八五年新マルサス聯盟が設けられ、公認された、相談所は五十二ヶ所で、結婚する男女は相談所で教授を受け結婚後五年で出產する國內多產の地には相談所から看護婦を出して避妊法を教へる等、人工的制限を實行した結果、賣春婦、私生兒、墮落者、窮民等が減じ教育は普及され勞働狀態も佳良になり、壯丁の體格は良好となり、人口は增加して來たと說いて居る。併し和蘭の衞生局長ジッタ博士に面會して其の所信を問ひしに、スーザーランドの書いた受胎調節も、ルートグルス博士の著書も誤れる記述だと說き、各種の統計を示して事實上に誤謬を訂した。又新マルサス聯盟の出來た時避妊法及び其の智識の普及、雜誌の發刊、大會開催等の許可をなさず、現今も避妊の手段方法の教示、及び印刷物の配布を罰して居ると言つた。而して博士は猶、國家は生れしものを殺さぬ樣に、生む可き母を强くすること、並に育兒知識の普及と母と兒の保護施設の完備に努力し、斯かる意味の施設團體には能ふ限りの補助をして居る。決して生まない方法の教授を爲す會には補助はしない。願はくは此の和蘭政府の眞相を日本に傳へられ度いと言つた。併し和蘭の實狀を見るに他國よりもその智識は進み政府が人口增加を奬勵する爲に種々な方法を取つて居るが、新マルサス派の人々は其の間にあつて、極めて巧妙に勢力伸展に努力して居る。一九二二年ロンドン會議で報告された所によると、和蘭の新マルサス派の支部

は二十六、會員總數七、〇七八人で、一年間の出版物は公衆道德三四〇冊、健康に對する新マルサス主義の價値二、二四三冊、墮胎の危險三、二五七冊、困窮時に際して二二五冊、繁榮一、六二一冊、世の父母に呈す六〇〇冊、何れを好しとするや二、三四〇冊、何故の小家族か二六、七二〇冊、幸福なる家庭二六、二〇〇冊、計六三、五四六冊である。兎に角和蘭を新マルサス主義の權化と考へたり、政府が此主義を公認して居るから文化が都合よく運ぶなどゝ思ふのは誤りである。我國の優生學的施設は今後に待たれるものが多いが、徒らに因襲的の眼で非倫理的のものと速斷するのは宜くないと同時に、自己の御都合主義で新マルサス主義を迎合し實行するが如きは戒む可きである。最近紐育のダブリン博士は『受胎調節の過度』と題したサンガー女史に對する公開狀を發表し、サンガー女史の行動は人口政策上危險極りなく、反社會的運動であると言つて居る。而して博士の反對する所以は、一、女史の所說は對個人の問題で國家を度外して居る。二、女史の言ふ過剩人口は都會の一部を見て國全體を見ない結果である。三、米國の出產率は近年著しく低下し和蘭の人口千に對する二六に對し米國は二三であつて之は受胎調節の智識が普及せられた結果と認めざるを得ない。四、女史の避妊法中には果して何人にも無害であるものがあるか科學的研究者と雖も未だかゝる方法を發見しないと報告して居るではないか。以上が反對理由の主な事項で猶博士は女史に左の警告を發した。

一、人口政策の最低限たる三兒制を下らざる樣の慣習を作る可く努力すること。二、科學的研究態度を各方面に採り、感情に走らざること。三、機關雜誌を街路で販賣せぬこと。

右の公開狀に對する女史の答は聞かま欲しきものである。近時受胎調節を口にする人々が動もすると個人の御都合主義に陷ること、又避妊手段の科學的研究が猶中途にあること等大いに熟考を要す。

# 神なく故郷なき子供

高島平三郎 述

社會の狀况からして止むを得ぬ事態なのかも知らぬが、今日の如き我國民の思想の傾向、教育の方針では、根のない風船球の樣な蒼人草ばかりになつて了ふのではないかと危まれる、偶々高島先生の此のお說が兒童研究に見えたので、同感の餘り、玆に御紹介致します。（編者）

神といへば、誰でも、嚴肅な敬虔な心になるのが、從來の人の一般的傾向であつた。又故鄉といへば、誰でも、一種の懷しみ親しみを覺え、言ひ知れぬ憧れの心の起るのが、あたり前とされて居た。然るに。產業革命の荒浪は人の生活を顚覆して、今や多くの人は神を忘れて嚴肅敬虔その物を棄てた。共產主義や、無政府主義を唱へる人は勿論、さなくとも、一體に左傾して居る人は、宗教を神話とし、神を偶像として嘲笑して居る。これで、果して永久に、人類が滿足して往かれ、又これで立派な性格が作られて往くであらうか、大なる疑問といはねばならぬ。神を認めるといふことが、想像であり、空想であるにしても、幾千年の間幾千億の人が信じた想像であり、空想である。之を一朝にして打破し盡して、果していつ迄も、何とも思はぬであらうか。兎に角、神なき人類は、無節制になり易い。不安定になり易い。現代のこの種の發現は、啻に生活難といふやうな事からばかりでは無い。神を忘れたことが、根柢となつて居ると思ふ。

又、今日の生活は、從來の如くに、數十年數百年の間、一つ所に住居し、代々同一の職業を執ることが次第にむづかしくなり、一般に東に西に、南に北に漂泊し、移動して、住所や職業の移動がだん〲

多くなつて來た。勞働者にも、かういふ傾があるが、我國で、直接の事實を言へば、官吏軍人會社銀行等の勤人が、即ちそれである。官吏の如きは、甚しきは、數月にして轉任することがある。曾て日本女子大學校の學生に知事の娘があり、その學生が、私に訴へたことを聞くに、「私には故郷といふ感じがありません。私は二十三回、父に從つて日本中を轉々いたしました」との事であつた。丁度、その頃、その學生の年齢は、その轉任の回數と同じ位であつたらうから、一年に一度づゝ所を變へた勘定になる。このやうにして、どうして一つ所に深い懷しみや強い印象が殘らうぞ。實にこの學生が、故郷が無いといふのも尤である。

從來の人類、殊に文化人には、最も大切とせられた愛郷心といふものは、かうしてだん／＼亡くなつて往く。いよ／＼永久に人生がかういふ生活をするものとすれば、いくら從來の如き感情を養はしめやうと思うても、不可能であるが、余は現在の如き不定の移轉生活が、人生の理想では無いと思ふ。今や農業が脅かされて居る故、農民が一所に安定して居らぬやうになりつゝあるが、これは大問題であると共に、どうしても、その安定を得るやうにせねばならぬと思ふ。今日でも、比較的に愛郷心を養ふべき機會や境遇は、農業家に於て勝つて居る。何となれば彼等は、此處に土に親しみ、自然に直接して居るのであるから、そこを忘れやうとしても、忘れ得るものでは無い、然かも農業は、一寸三ヶ月やるとか、半年やるとかいふものでは無く、少くとも、一年以上連續して居る仕事である故、農業家はどうしても一所に定住する必要がある。

余は、子供の小學中學は、出來る事ならば、先祖や父母の生れ故郷で、教育を受けさせ、そこに懷しみを持たせたいと思ふ。併し、父母兄弟に離れ、唯一人淋しく、他人の家に子供の居るのは、教育上甚だ好ましくない。ここに家庭と子供の教育との矛盾が生じて、困つて居る人が多くある。此問題は、



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

何れも容易に解決し得るものでは無い。唯出來得る限り、子供の育つ間、特に小學校より中學、高等女學校の二三年の頃迄は、親が故郷として認めさせたいと思ふ處に、安定せしめるやうにし、それが難ければ、出來得る限り、そこの自然の風物や、人為の設營や、特にそこの人物に接せしめて、少青年の頃の感激と記憶とを、深く強くあらしめ度いものである。嗚呼、神なく故郷なき子供が、生長してどうなるであらうかと思へば、轉た寒心に堪へぬ次第である。

# 乳兒期鉛中毒

大久保直穆 述

お化粧、殊に白粉を顔に塗ることは、皮膚色の餘り美しくない黄色人種の婦人には必要な事かも知れない、又實際その人、その職業に依ては特に必要と認められるものがある。併しそれが小兒の精神上にも健康上にも危害を及ぼすに至ては、餘程考へなければならぬ事と思ふ。近來小兒科病學に於て、從來原因不明とせられた小兒の腦膜炎症狀が鉛中毒に原因するものゝ多い事が認められ、それが主として母親の白粉に罪があると云ふことを發見せらるゝに至りました。この事に就ては既に幾多の研究報告がありますが、玆には大久保博士の簡明なる所說を御紹介致します(編者)

鉛中毒が乳兒期では所謂腦膜炎と稱する疾病を起すことは最早全く疑の無い所である。大人の鉛中毒は通常先づ末梢神經を侵し、腦症を來たすのは稀であるか或は中毒の末期であるのに、乳兒では何故に斯く腦を侵すことが多いかは興味ある問題である。勿論乳兒の鉛中毒でも末梢神經麻痺が全く無いではない。例へば極めて稀ではあるが腦症の傍、橈骨神經・腓骨神經等の末梢性不全麻痺が見られ又往々喉頭の麻痺を來たすことがある。それ故に乳兒に末梢神經麻痺の少ない理由としては一は生理的機能の差異即乳兒期では上下肢の運動機能が尚は十

分に發達して居ないからと解すべきであらう。然ながら乳兒では鉛中毒性腦症が大人に比し著しく多く且つ比較的早期に來ることは事實である。これには乳兒期の腦が大人に比し著しく大きいと云ふ解剖學的關係が主要なる理由をなすと考へられる。グンドビン等の記する所によると腦の重量と體重との比は年齡により次の如き差がある。即、初生兒 1:7 三年 1:10 十六年 1:20 而して大人 1:40 である。即、乳兒期では腦が著しく大きく、且、生後一二年間は腦が著しく發育しつゝあるのである。

尙、その他に腦の組織が乳兒期では大人に比し著しく未分化性であり、又頭蓋骨の縫合が尙化骨して居ないこと等も亦このことに關係があると解すべきであらう。

臨牀上小兒の年齡と鉛中毒の症狀とを比較して觀ると年齡の進むに從て段々大人の鉛中毒症に近似して來ると云ふ事實を認めることが出來る。但、一定の貧血及鹽基嗜好顆粒赤血球の如き血液の變化は各年齡を通じて大人と著しき差異は無い樣であるが、その他の臨牀的症狀に就て比較して見ると、例へば乳兒期では所謂腦膜炎、即ち漿液性腦膜炎の病型或は往々腦炎の病型を呈することもあるが何にしても腦の侵される範圍が瀰蔓性である。二年乃至三四年と年齡の進むに從て漿液性腦膜炎の病型が段々少なくなつて、比較的病竈の限局した腦炎の病型が現はれて來る。例へば屢々見るのは腦幹部に限局した腦炎の病型である、五六年以後の小兒になると主訴が段々明らかになつて來るが、一般に鉛中毒性腦症を呈することが著しく少なくなつて、その病狀は漸次大人のものに似て來る。先づ屢々腹痛を訴へる、即、所謂鉛中毒性疝痛である。疼痛の強さは固より種々であるが多くは慢性發作性腹痛である、ときとしては一二ケ月間も惱んで居るのがある。又ときとしては頭痛嘔吐の如き症狀を伴ふものがある。殊に比較的急性の發病に際しては一過性發熱・頭痛・嘔吐、ときとしては吐血の如き症狀が

あり、疫痢若くは急性脳膜炎に類することがあるが、酸呼吸の如き中毒症狀が乏しく、又ケルニヒ及項筋強直等が著明で無い。その他便秘・黑色糞便及齒牙・爪甲等に於ける帶褐黑色の鉛沈著その他血液並に脳脊髓液の變化等にて診斷が付く。十歳以後の少女になると貧血・頭痛・腹痛等の他、屢々所々に於て不明の神經痛樣疼痛を訴へるものがある。然しながら、一般に小兒期の鉛中毒では大人に見るが如き鉛中毒性末梢神經麻痺を呈するのは極めて少ない樣である。

原因に關しては母親或は小兒自身に塗布する所の白粉から來るのが最多い。白粉に就て注意すべきは啻に含鉛白粉が危險なるのみならず、所謂無鉛白粉でも往々著明な鉛中毒を起すことがある。これは無論酸化亞鉛中に通常微量の鉛分を夾雜するに因るのである、從て鉛夾雜量と白粉使用量の多少に關することは勿論である。等しく無鉛白粉と云つてもその製品の異なるに從ひ鉛夾雜量に多少の差があり、又同じ製品であつても、ときと場合によつて良否の差がある。それ故に無鉛白粉でも先づその品を選定し且、使用に十分なる注意を拂はなければならぬ。同樣の理によつて小兒に使用する酸化亞鉛撒布料が亦危險であることがある。一般に酸化亞鉛の毒性に就てはその内に夾雜する微量鉛分が有毒であるのみならず、亞鉛その物も亦一定の毒性を有することを余は確實に證明し得たのであるが、これに就ては別に論ずることとする。何れにしても長期に亙る小兒の撒布料としては醋酸、酒石酸、「アルミニウム」から出來た所の「アルゾール」の如きもの或は「テオノールカルシウム」等が無毒で安全である。

# 家庭衛生

## 藥湯

藥湯と稱して昔から色々の物を浴湯に混ぜます。例へば糠とか食鹽とか柚、菖蒲の樣な物を入れ、或は種々香氣のある草根木皮を混ぜて入れ、又鑛泉の沈澱物、所謂を湯華鎔かして藥湯を作ります。何れもそれ〴〵心持の好いものです。皮膚病に對しては、その病氣次第、その藥湯次第で有效のこともあり有害のこともありますが、その他には溫熱の作用と氣分の外に別に大した相異も效能も無からうと思ひます。藥湯中に入れた物質が皮膚から直接體內に吸收されるものではありません。それで別に皮膚病も何もない人が、藥湯に入つて、そのまゝ湯華を皮膚に著けて乾かしたりするのは、却て害になります。尤も水銀の如き物は、皮膚からも呼吸器からも體內に吸收されますが、斯樣な物は特別に軟膏として皮膚に塗擦するので藥湯とは趣きが異ります。

一體湯治、所謂諸種の鑛泉浴場に於ける溫浴は、それ〴〵の病氣に效能があると云はれて居りますが、一方には、別にその鑛泉が效能あるのではなく、處が變り、食物が變り、氣樂になるが爲めの效果であると謂ふ人もあります。併し段々この問題に關する近頃の研究によりますと、鑛泉にはラヂウムエマナシオンがあるので、その場では效能があると申しました。ところが、それも人間の病氣に影響を及ぼす程の分量に放射されるものでないと云ふ所から立消えの姿になりました。然るに最近また〳〵ラヂウムエマナシオンではないが、鑛泉に於て種々の鑛物が分解されて人體に作用すると云ふ事が唱へられて參りました。併しそれは直接に鑛泉に於て湧き出した瞬間に效力を失ふもので、到底その水を罎詰

にしたり、湯華を採つて他處に送つたりしては些も效能のあるものではないと云ふのであります。

斯樣なわけで、孰れにしても藥湯は、普通人の信ずる如く大した特別の治療上の能效はありませんけれども、少くとも白湯よりは皮膚に快よく、或は適當の刺戟を與へ、或は所謂湯醒がしないと云ふ樣な種々の效能のあることは事實です。西洋で行はれるモール浴、即ち沼澤の底の泥を湯に入れてレウマチスの人が這入つたり、急性腸加答兒の時に芥子湯をたてゝ這入つたりしますが、確かに效能がある。糠湯なども大概の場合に宜しい。その宜しい理由は溫熱と他の適當な刺戟に歸すべきものでありませう。俗に新湯は障はると稱して、人の數人入浴した後の湯が皮膚に軟かく感ずることは事實です。これは垢や脂が湯に溶けて混じるからです。これから考へれば糠でも鹽でも、その他の澱粉でも、直接害にならぬ程の物は、適當に湯に混ぜれば何でも宜しいわけであります。柚子だの菖蒲だの香氣のある物なれば勿論爽快を覺えるわけであります。

## 子供の洋服

近頃は幼稚園でも小學校でも子供が大抵洋服を着る樣になつて、誠に見た所も活潑で萬事日本服よりも工合がよささうである。併し先日幼稚園と小學校の入學檢査の際に體格檢査をされる所を見たが、體操の先生が色々な簡單な運動をさせて、頭首や四肢の運動を檢査して居つたが、歩いたり駈けたりする所は、一般に洋服の子供が、和服の子供よりも活潑に立派に動作をする樣に見えるが、身體各部の運動になると、洋服の子供の方が和服の子供よりも餘程不自由で運動がまづさうに思はれたので、體操の先生に尋ねて見た所が、夏は兎も角、冬季は幾枚も幾枚もメリヤスだ毛絲だとシヤツや上着の袖の狹い物を着せるものですから、肩や腋の下邊が窮屈になつて、實際和服の子供よりも餘程運動が不自由になる

との事であつた。それから校醫の診察する所を觀察するに、洋服の子供が、その服を脱するのは、なか〳〵容易でない、自分では勿論脱ぐことは出來ない着ることは無論出來ない、母親や父親が、學校の先生や姆母の手傳を受けて大騷をして前や後のボタンをはづし、紐を解いて一枚〳〵剝いで居る、而して子供が裸にされると、如何にも快ささうに溜息をついてゐる。而かも大抵膝から下は靴下一枚であるから、皮膚の色が變つて冷たくなつて居る。そこで私は又校醫に向つて、小兒の健康上、斯樣な服裝が、和服よりも衛生的でせうかと聞いて見た所が、どう見ても感服しない、何より證據少し病氣になれば、和服を著せざるを得ないとの事であつた。これは偶然、この體操先生と、この校醫だけの意見であつたかも知れぬが、私もこの實況を見、此等の意見を聞いてつく〳〵同感に堪へなかつた。最近までは自分も子供洋服主義に賛成して居つたのだが、玆に一考を要する事となつた。

## 布巾

家庭の衛生、特に臺所の衛生に就て隨分よく注意して居る家でも、案外變な處にぬかりのあるものである。例へば食料品は吟味するが食器の取扱ひ、殊に洗ひ方、その水には構はないとか、洗ひ方も宜しいが、しまつて置く戸棚が案外不潔になつて居るとか云ふことがある。食品が口に入る迄の途中に缺點があれば、それは何處に缺點があつても全部の衛生を破壞することになる。女中さんだけに一任して置くと兎角ぬかりが出る。殊に不注意になり易いのは、箸箱の內と布巾である。時々檢査して御覽なさい、箸箱の底が氣持の惡い程不潔になつて黴などが生えてゐるのを發見する。布巾もべた〳〵粘り氣を生じて、ぷんと臭氣を發するのを見出すことがある。これ程食事の衛生に注意して居るのに、どうして家の人々は下痢をしたり變な病氣をするだらうと云ふやうな際に、往々こんな些細な不行屆が原因となつ



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て居ることがある。この邊の事は、どうしても主婦たる人が時々嚴密に檢閲する必要がある。

## 應急痛み止め

何處に限らず身體の中に痛い處があつては、堪へられない。吾々が病氣と氣付くのは大部分疼痛のお陰である。それで疼痛は吾々の敵ではない寧ろ味方であるが、併し餘り痛いと腦貧血を起したり、心臟の働が止まつて了つたりすることさへあるから、何とか緩解しなければならなくなる。醫師は、その病氣によつてそれ〴〵適當な疼痛緩解法を施すが、素人には妄に劇毒藥の注射や内服も出來ず、急の場合、大に難儀することがある。そこで素人が急場の際に疼痛を緩和めるのには、どんな事をすれば宜しいかと云ふに、先づ何れの場合でも、その疼い部分を安靜にすることが必要である。殊に外傷のある場合はさうである。身體は疼痛の爲に安靜を保つことが出來ない、所謂展轉反側したり、手で按壓へたり、揉むだり、叩いたりすることもあらうが、少なくとも周圍を靜にしなければならぬ。地響や物音は凡て疼みを增すものである。それから疼痛は概して冷罨法又は熱罨法で緩解されるものである。暫時の間ならば冷熱どちらを應用しても大した害はない、即ち先づ氷囊を貼て見て疼もらくにならず心持も好くなければ、タオルを熱湯に浸して固く絞つて貼て見るとか、蒟蒻を煮て手拭に包むで貼てるとか云ふわけである。又ある場合には、その疼痛のある部分より上の方の或る一點を強く壓へて疼痛のらくになることもあり、輕く撫たり、叩いたりして大に緩解することもある。

少し特別の場合に就て云ふと、兎角お醫者の領分に這入るから、餘程注意を要するので妄に應用されても困るが、先づ眼の痛い時には、沙や塵埃の這入つて居る時は勿論それを除かなければならぬけれども、概して眼に疼痛を覺ゆる時には、稍々微溫の湯

に食鹽を少し加へて罨法すると、らくになるものである、或は微温の硼酸水でも宜しい、但し眼には綠内障などと云ふ恐るべき眼病の爲に疼痛が起り、治療上一刻を爭ふ場合があるから、餘り呑氣な事をして居るわけにも行かない。次に耳の内に非常な疼痛のある時も堪へ難いものである。これも概して耳の孔にオレーフ油を滴し輕く綿栓をして、その上から氷嚢を貼てると幾分らくになる、且つ何れの病氣に依て起る疼痛に對しても格別害にならない。兵隊さんなどが戰地で中耳炎を起して、疼痛に堪へないと云ふ場合には、芥子油を小さな瓶に入れて、眼を閉ぢて鼻で嗅がせる、さうするとその劇しい刺戟の反射作用で涙がぼろ〳〵こぼれて、耳の痛みが暫らく止む。併しこれは一寸亂暴な救急處置であるから、餘り勸めるわけには行かない。次に齒が痛むで堪へ切れない事がある。これもつらいもので、夜中齒科醫を訪ふことの出來ない場合などには何とも困るものである。この場合には、所謂齲齒の性質にもよるべきだが、兎に角微溫湯で含嗽して、穴があれば出來得るだけ内を清潔にしてから、丁香油又は薄荷油を綿につけて輕く楊子の尖端で詰めると、疼痛が止まる。或は齒の根本から齒齦にかけて、沃度丁幾又は硝酸銀水を塗つて大に、らくになることがある。斯樣な事を云ふていくとその場所に依て限りもなく種々の方法があるが、今日は此の位に止めて置く。

### ○社會事業奬勵金下附

内務大臣は去る紀元節に當り社會事業奬勵の爲め二百二團に對し奬勵金又は選奬狀を下附した、その關係者を揭ぐれば左の如し。

大正十四年度社會事業奬勵金下付一覽

| 事業別 | 團體數 | 金額 |
| --- | --- | --- |

| | | |
|---|---|---|
| 感化 | 五 | 一、八〇〇 |
| 育兒 | 六九 | 二二、〇〇〇 |
| 幼兒保育 | 三七 | 九、八〇〇 |
| 兒童(少年)保護 | 二 | 二〇〇 |
| 養老 | 八 | 二、三〇〇 |
| 救療 | 二〇 | 四、七〇〇 |
| 病者慰安 | 二 | 二〇〇 |
| 授產 | 六 | 九〇〇 |
| 職業紹介 | 二 | 五〇〇 |
| 宿泊救護 | 六 | 一、二〇〇 |
| 隣保事業 | 一四 | 五、三〇〇 |
| 異常兒教育 | 四 | 一、一〇〇 |
| 貧兒教育 | 八 | 一、一〇〇 |
| 盲啞保護 | 一 | 一〇〇 |
| 婦人救濟 | 五 | 一、四〇〇 |
| 勞働者教育 | 二 | 二〇〇 |
| 各種救濟 | 四 | 一、六〇〇 |
| 社會事業協會 | 四 | 二、〇〇〇 |
| 其他 | 三 | 五〇〇 |
| 合計 | 二〇二 | 五六、九〇〇 |

## ○渡航者の「トラホーム」檢査

過般在墨西哥公使より渡墨本邦人の「トラホーム」其の他身體檢査を嚴重にする樣電文を以て申し來りたるを以て衞生局長は左の如く各地方長官へ通達した。

渡墨者の身體檢査に關する件

標記の件に關する在墨西哥古谷公使電文寫別紙の通り及送付候條御了知相成度

大正十五年一月一日

在墨西哥　古谷公使

外務大臣宛

ソノラ、シナロアに於て依然盛なる支那排斥の理由の一として東洋人は「トラホーム」其他病氣を持來すことを高唱し居るのみならず近來當國官憲の移民法規の斷行の態度に徵し檢疫の斷行を見るが其後の新聞報に依りても明なるに付過般渡墨本邦人中「トラホーム」疑似患者あり問題となりたることもあり今後萬一渡航邦人中「トラホーム」等の患者發見せらるゝ時は本邦人の評判に非常なる惡結果を來すべきに付渡墨國渡航者の身體檢査は特に嚴重にせらるゝ樣致度

## ○東京衞生會成る

大日本私立衞生會が主唱で東京市内の各衞生團體が相集り步調を一にして大いに公衆衞生上の諸問題の遂行に努めんと二月二十七日午後四時から麴町の同會館に於て代表者の第一回會合を催した、數時間に亙り意見交換の結果滿場一致東京衞生會の

名を以て聯合會を組織するに決し大日本私立衛生會に一任して會則の草案を作り次會には府下の斯種團體全部を糾合の筈。

參加團體名

日本橋區衛生協會一、京橋區衛生會二、芝區私立衛生會二、牛込區衛生會一、本郷區衛生會二、下谷區衛生會一、淺草區衛生會二、本所區衛生會一、小石川區衛生會二、神田區衛生會二、深川區衛生會二

## ○學校看護婦講習會

文部省にては二月二十六日より七日間東京女子師範學校に於て學校看護婦講習會を開催したるが、講習員は左の規定により各地方長官に選定を依頼せるものなり。

一、講習員人員　百五十名

資格　一、現在學校看護婦として勤務せる者　二、兒童保護事業に從事せる看護婦及其の他の婦人　三、日本赤十字社の看護婦　四、一般看護婦にして將來學校看護婦たらんとの希望ある者　五、女子教職員

一、講習科目及講師氏名

一、學校衛生の大要　文部省學校衛生官　醫學博士　北　豐吉

一、學校教育の大要　文部省督學官　森岡常郎

一、學校看護婦の執務　文部省學校衛生官　大西永太郎

一、身體檢查及救急處置　文部省學校衛生官　岩原　拓

一、體育運動及其の看護　體育研究所技師　吉田章信

一、學校に於て注意すべき疾病異常

東京帝國大學教授　醫學博士　栗山重信

同　石原　忍

同　竹田胤次

同　杉田直樹

一、參觀　學校看護婦執務の參考となるべき個所

## ○東大醫學部夜間診療所

東大醫學部附屬夜間診療所は昨夏より豫算一萬九千圓を以て物理療法科前へ建築中なりしが今回竣工したるを以て內部の諸設備の完成をまちて來る三月一日より診療を開始さるべく、同建物は總坪三十四坪の二階建にて開所の上は專任醫師二名、看護婦藥劑師數名詰切り夜間緊急患者のみを診療すべしと。

## ○大阪衛生博覽會の計劃

衛生思想の普及と衛生資料の改善進步を促すを目的として大阪市衛生組合聯合會主催で今秋九月一日

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

より十月五日迄天王寺公園勸業館に於て大阪衛生博覧會を開催することになつた出品範圍は左の如くで出品物は大阪を主とし四大都市及び近縣にも勸誘の由全費用は四萬五千圓見當。

住居、榮養、被服、兒童、婦人、學校、體育、口腔、都市、產業、豫防、治療、社會、交通、軍陣、特別品、雜

### ○大阪に女子醫學校

大阪に女子醫學專門學校が出來、九月から開校する由である、場所は豐能郡麻田村字上麻田（阪急沿線螢ケ池）で、根本十郎氏などの主唱である、七十萬圓の財團組織であるが、同校が急に設立のはこびになつたのは麻田村の大地主湊源次氏が敷地四千坪を寄附したゝめで洋式二階建の校舍を建てるため二十二日午後一時地鎭祭を行つた、工事は直に着手し六月には落成のはずで、九月からは學生を募集する豫定であるといふ。

## 會報

### ○入會者

新潟支會に於て、中村しげ子女史の紹介により左記三名の新入會者ありたり。

| | |
|---|---|
| 特別會員 | 井上松子 |
| 通常會員 | 岩本ツル子 |
| 通常會員 | 梁井敏子 |

# 私立大日本婦人衛生會

## 設立趣意書

凡そ人として此世にありては徒に生けるのみをもて足れりとするにはあらずかならずや知識を磨き人たるの本分を盡くし幸福快樂のうちに一年を送らんことを皆ともに希はざるはあらじされども其身健康にあらざれば此生活を得んこといと易からずこれ衛生の道の一日も忽にすべからざる所以なりとす

抑も〳〵衛生の法は一にして足らずとはいへども衣食住の改善育兒及看病法等の如きはいと緊要の事にして皆吾等婦人のもつばら掌るべき所其責任重しと云ふべし今や婦人の會合相尋で起り婦人社會も漸く其の面目を改めんとするは眞に喜ばしきことなりされども夫の衛生の事に至りては更に注意を惹かざるものゝ如くまことに口惜しきことなり因て頃日同志婦人集ひ謀り一會を設け名けて私立大日本婦人衛生會といひ毎月一回集會を開き學識經驗ある人々に衛生上諸般の講義演説談話を乞ひ互に相研究し尚之を筆記して册子を編輯し會員に分ち聊か同胞の爲めに盡すあらんとす茲に本會旨趣の梗概を敍べて廣く江湖の諸愛姉に告げ其贊成を仰ふぐことしかり

明治二十年十一月

首唱者總代

## 私立大日本婦人衛生會規則摘要

（明治三十二年十二月改正）

第一條　目的　本會の目的は汎く婦女子をして人生の健康を保持する方法を講究し衛生上の知識を開發せしめ隨て社會全般の幸福を增進するにあり●第二條　本會は私立大日本婦人衛生會と稱し之を東京に置き地方に便宜支會を設く●第三條　本會會員たらんと欲する婦人は何人にても入會することを得●第四條　入會の節は姓名族籍住所及會員の種類を明記し本會事務所に申込まるべし入會者には會員章を交付す。入會後轉居等あるときは速に事務所に報知せらるべし●第五條　會員を分ちて終身、特別及通常の三種とす、終身會員は一時に金貳拾五圓以上特別會員は一ケ月金五拾錢以上、通常會員は一ケ月金參拾錢を納むる者とす●第六條　男子にして本會の旨趣を賛成する者は之を賛成員とす其會費は本會員に同じ但本會に功勞ある者又は本會に於て特に賛成員たることを望みたる節は役會の協議に依り無會費とすることあるべし●第七條　會員は本會に於て發刊する雜誌を無料にて受ることを得●第八條　退會せんとする者は其旨本會事務所に報知し死亡する時は親戚知友より通知せらるべし但既納の會費は總て返戻せず●第九條　本會に推戴員を置き其中より總裁一名を奉じ皇族の妃殿下に願出るものとす●第十條　本會に左の役員を置く會長一名、副會長一名、理事七名、評議員二十五名、書記若干名●第十一條　會長副會長理事評議員は隔年三月の總會に於て會員の投票を以て之を選擧し書記は理事の推薦に依り會長之を命ず但書記は都合に由り會員外の婦人若くは男子に託することあるべし●第十二條　會長は本會を總理し副會長は會長を補佐し會長事故ある時は之を代理し理事は會務を掌理し評議員は重要なる會務を評議し書記は役員の命を受け諸記錄雜務を掌る理事の分課を設ける第一會計、第二編輯出版、第三庶務とす●第十三條　臨時指名委員の件●第十四條　會長副會長幹事評議員の任期は二ケ年とす滿期再選することを得若し任期中缺員を生ずるときは次點者を以て補缺す●第十五條　會長副會長理事評議員は無給とす書記には相當の報酬を給す●第十六條　集會は例會總會及評議員會とす集會は八九月を除くの外毎月一回とし總會は三月に之を開く若し必要の事あるときは臨時に總會を開くことあるべし又春秋二回會員相互親睦の爲め園遊會を開くことあるべし●第十七條　毎會學識經驗ある人々に衛生上の講義演説談話を囑託し會員をして適意聽講せしむるものとす●第十八條　會員は家族の婦女若くは知己の婦人を本會會場に誘致し講義演説等を傍聽せしむることを得（但衣服は總て質素たるべき事）●第十九條　講義演説等は男子の傍聽を禁ず●第二十條　規則の改正其他重要の件議定のこと●第二十一條　毎年三月總會に於て會計の收支決算並に庶務の概要會員の增減等を報告すべし●第二十二條　本會の所有金は本會の名義を以て三井銀行に預くるものとす●第二十三條　會計の收支は總て會計主任の理事の檢印を要するものとす●第二十四條　會計は一ケ年毎に決算し翌年三月總會に報告すべし

支會●二十五條　地方に於て本會會員十名以上發起者あるときは其規則を定め本會長の承認を受け支會を設立することを得●第二十六條　本會會員にして支會を設立せんとするときは發起者の姓名を記載して申出べし附後員數增減あるときは其姓名を支會より本會事務所に報告すべし本會會員にして支會に加入したる者の會費は本會に納付することを止め支會の規定に依るものとす●第二十七條　支會には支會限りの會員を置くことを得●第二十八條　本會の雜誌は支會に回送すべきを以て其實費を支會より本會に送付すべし支會限りの會員にして雜誌を講求する者に就きても亦同じ●第二十九條　支會は集會の都度其狀況を本會に報告すべし

●雜件●第三十條　本會は隔月一回雜誌を發刊し之を會員に配付すべし●第三十一條　會員又は會員外の者にして金圓若くは書籍物品等を本會に寄贈する者ある時は本會會長の名を以て謝狀を贈り寄附者の姓名及品目を簿册に登錄し尚本會雜誌を以て報告すべし●第三十二條　會費金は受領證を交付すべしと雖も地方會員にして小爲替又は郵券にて納むるものは受領證送付として別に返信料を添へらるべし（郵券送一割增）●第三十三條　會費は東京府下に限り毎月領收人を差出すべし地方會員は總て前金とし小爲替にて本會事務所所在の郵便局（本鄕區駒込千駄木町郵便取扱所宛）振出しあるべし●第三十四條　會員中若し本會の障礙となるべき所爲ある者又は據く會費を督促するも納付せざる者あるときは會長評議員會の決議を經て除名し若しくは廣告することあるべし

東京市本鄕區駒込千駄木町五十番地

私立大日本婦人衛生會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 私立大日本婦人衛生會役員氏名

總裁　東伏見宮大妃周子殿下
會長　侯爵夫人　鍋島榮子
副會長　子爵夫人　濱尾作子

（いろは順）

理事　鳩山春子
同　岡田德子
同　山口貞子
同　三浦敎子
評議員　入澤常子
同　服部繁子
同　子爵母堂　仁禮壽賀子
同　緒方悅子
同　小川孝子
同　片山龜子
同　丹波貞子
同　中濱芳子
同　子爵母堂　松井正子
同　近藤憲子
同　男爵母堂　青山孝子
同　宮本樂子
同　守屋千代子

同　長谷川仲子
同　高木鐐子
同　天野多喜子
同　羽田三緒子
同　原光子
同　土肥多越子
同　岡山とし子
同　男爵母堂　加藤鈴子
同　吉岡彌生子
同　高橋孝子
同　松平芳子
同　男爵夫人　古市幸子
同　相磯まさ子
同　岸澄子
同　三宅鑠子
同　瀨川さわ子


大正十五年三月二十二日印刷
大正十五年三月二十五日發行

東京市本郷區駒込千駄木町五十八番地
編輯者兼發行者　莊司秋次郎

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印刷者　柴山則常

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印刷所　合資會社　杏林舍

東京市本郷區駒込千駄木町五十番地
發行所　私立大日本婦人衛生會事務所
（振替東京一〇六〇〇番）

賣捌所
東京市本郷區龍岡町　吐鳳堂
同　市銀座三丁目　東海堂
同　市京橋區鎗屋町　眞明堂
同　市本郷區龍岡町　南江堂支店
同　市芝區愛宕町　明文館
京都市寺町二條南入　若林茂一郎
東京京橋元數寄屋町　北隆館
同市神田區表神保町　東京堂
同市本郷區本富士町　盛春堂
名古屋市榮町六丁目　丸善書店


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 腸疾治療劑

# ラクトスターゼ

ラクトスターゼはメチニコッフ博士の腸内容中毒說以來有名となれる乳酸菌製劑にして、同博士の以て最良となせる眞正ブルガリアン乳酸菌を生活狀態に於て保有するものなり。本品中に含有せらるゝ乳酸菌は腸中に至り玆に繁殖を遂げ乳酸を醸出して腸内の異常醱酵乃至腐敗を防止し蛋白質の消化分解を完全ならしめ同時に適度なる刺戟を腸壁に與へて其分泌、吸收、蠕動の主要官能を旺盛ならしむ、依之諸般の腸疾患を防ぎ進むで腸内容の防制腐に兼て其排泄を迅速ならしむるか爲め新陳代謝順調となり、所謂早老豫防の效果を完ふし得さ縁せらる。

**適應症**　異常醱酵性下痢、人工營養兒の消化不良、急慢の腸加答兒、皷腸、常習便秘、腸内有害產物吸收の結果として生ずる蕁麻疹、濕疹等の皮膚疾患、腸性貧血、慢性腎炎肝硬化及蛋白質多食を必要とする諸症例へば肺結核、糖尿病等。

■粉末、錠劑各種あり。■各地有名藥舖にて販賣す　■文献said發賣元より贈呈すべし。

本社　東京日本橋區室町三丁目
出張所　大阪淡路町・齋北府後街

**三共株式會社**


婦人衛生雜誌第三百八十號　大正十五年三月二十五日發行